

広報 あかいけ

発行所 赤池町役場 編集 総務課 文書広報係 ☎(代表) 2004
印刷所 赤池印刷 毎月 1回発行

人口	9,651人 (増10)
男	4,601人 (減2)
女	5,050人 (増12)
世帯数	3,146世帯 (減1)
出生	12人
転入	82人
死亡	8人
転出	76人
(昭和57年3月末日現在)	



【写真は昨大会の「こども対抗リレー」から】

5・16町民体育大会せまる

雨天の場合は中止と決定!!

今年も第21回の町民体育大会が、5月16日の第3日曜日、町民グラウンドにおいて行われます。昨年は、雨と寒さに泣かされ、午前中で中止となり、盛り上がりや欠いた大会でしたが、今年には快晴を期待しています。

すでに町体育協会を中心とした町内各種団体および機関で組織する実行委員会の専門委員会の中でプログラム等、当日の取り組みが編成されています。

今年は「地区壮婦対抗リレー」がなくなり、一般男女オープンによる「夫婦きどり（2人3脚）」と31歳以上の男性10人、既婚女性10人による「地区対抗むかで競走」などの新しい種目が取り入れられ、全15の種目が編成されています。

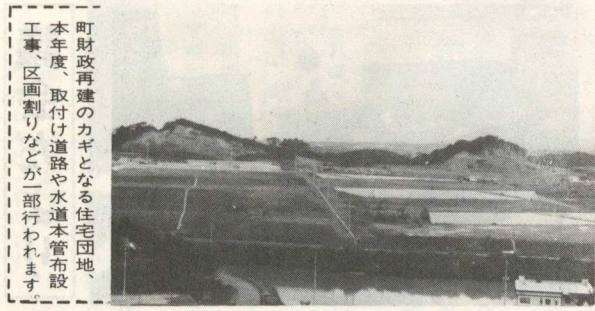
当日は、8時20分（一般集合）までに地区公民館別に全員が集合し、入場開始は8時50分、開会式は8時55分です。入場行進は昨年と同じく横一線で本部へ向い行進し整列します。各会場の設置は昨年と少しかわり、町民会館側の本部から向って右より上野、市場、赤池、中尾地区の順となっており、テントの設営は前日（15日）の午後7時までとなっています。この際、グラウンド内には車は乗り入れできません。

服装については体操のできる服装（ジーパンはさける。）で運動ぐつは必ずはいて下さい。帽子もかぶるようお願いします。

なお、雨天の場合は、次期に順延せず、中止と決定しました。

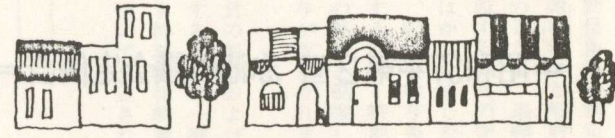
家族そろって多数の参加を……





町財政再建のカギとなる住宅団地、本年度、取付け道路や水道本管布設工事、区画割りなどが一部行われます。

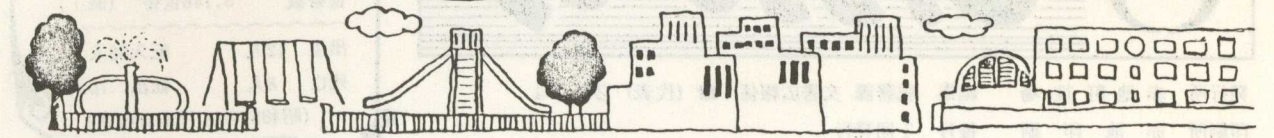
ことしの



<p>労働費</p> <p>76,118円</p> <p>734,612千円(21.0%)</p> <p>失業対策四事業に使われるお金です。雇用対策と同時に地域に密着した町づくりに大きな役割を果たします。緊縮・開拓・特開の三事業費六億一千万円は、主に住宅団地整備費です。</p>	<p>衛生費</p> <p>14,192円</p> <p>136,967千円(3.9%)</p> <p>きれいな環境とみなさんの健康づくりの経費に使われます。赤ちやん検診、ガン検診、田川地区伝染病組合、斎場組合などの負担金など保健衛生費に三千二百六十八万円。し尿処理などの清掃費に四千七百四十五万円。町立病院、水道会計への出資金に五千六百八十四万円。</p>	<p>土木費</p> <p>24,226円</p> <p>233,809千円(6.7%)</p> <p>道路、橋の整備や町営住宅の管理費に使われます。五十五年度から継続して行われている町道二反ヶ浦、松本線(赤池駅)から鉄道沿</p>	<p>衛生費</p> <p>14,192円</p> <p>136,967千円(3.9%)</p> <p>きれいな環境とみなさんの健康づくりの経費に使われます。赤ちやん検診、ガン検診、田川地区伝染病組合、斎場組合などの負担金など保健衛生費に三千二百六十八万円。し尿処理などの清掃費に四千七百四十五万円。町立病院、水道会計への出資金に五千六百八十四万円。</p>	<p>農林・水産業費</p> <p>21,903円</p> <p>211,383千円(6.0%)</p> <p>農林・水産業の振興の経費に使われます。農業振興同対策費として一億三千七百万円。国土調査費として一千二百四十万円。農業委員会費として二百九十九万円など。</p>	<p>商工費</p> <p>945円</p> <p>9,118千円(0.3%)</p> <p>商工業の振興や観光事業に使われるお金です。町内の街灯電気代、商工会助成金などの商工費に四百九十五万円。上野峡自然歩道整備などの観光費に四百十六万円が使われます。</p>	<p>教育費</p> <p>32,457円</p> <p>313,240千円(9.0%)</p> <p>学校教育、社会教育などの経費に使われます。上野小学校費として校舎増築費などに六千八十万円。市場小学校費として二千九百万円。赤池中学校費として三千二百万円。公民館費や同和教育費などの社会教育費に五千九百万円。保健体育費に一千五百万円。給食センター費として七千九百七十七万円。</p>	<p>消防費</p> <p>8,385円</p> <p>80,925千円(2.3%)</p> <p>みなさんの安全を守る経費に使われます。消防団員の報酬、田川地区消防組合の負担金、第五分団消防車庫の団員詰所増築費など。</p>	<p>民生費</p> <p>63,806円</p> <p>615,790千円(17.6%)</p> <p>いに商工会館前まで)道路新設費に八千八百万円。町営住宅の維持管理費に一千五百万円。</p>	<p>総務費</p> <p>27,206円</p> <p>262,568千円(7.5%)</p> <p>庁舎内の一般管理、交通安全対策としてガードレールの設置、住民基本台帳などの窓口業務、徴税費、選挙関係費用などに使われます。</p>	<p>議会費</p> <p>6,414円</p> <p>61,899千円(1.8%)</p> <p>みなさんが選んだ議員さんの活動に要するお金です。報酬、調査研究費、議長会などの負担金などに使われます。</p>	<p>公債費</p> <p>84,761円</p> <p>818,031千円(23.3%)</p> <p>いろいろな事業をするために、大蔵省や郵政省などから借りたお金の元金、利子の償還に使われます。</p>	<p>予備費</p> <p>207円</p> <p>2,000千円(0.1%)</p> <p>開発公社に対する貸付金です。</p>	<p>諸支出費</p> <p>1,788円</p> <p>17,257千円(0.5%)</p> <p>予算外の支出または、予算超過の支出があった場合充てられます。</p>	<p>【総計】</p> <p>262,408円</p> <p>3,497,600千円(100%)</p>
--	--	---	--	--	--	---	--	---	--	--	--	--	--	---

町の台所

昭和57年度一般会計予算決まる



実質的には伸び率ゼロの超緊縮予算!!
 事業は緊急重要で国の認可が得られるものから

一般会計
 34億9,760万円は
 次のように使われます。

昭和五十七年度の一般会計予算が決まり、四月一日から執行しています。住みよい町づくりのための基礎となる大切な予算を公正で効率的に運営するよう努めています。

今年の町の台所を見てみると……。今年の子算は、昨年の当初予算(三十一億六千五百六十五万一千円)の一〇・五割の伸びとなつていますが、増えた分は、ほとんど公債(借金)の償還金に充てられます。昨年度は、下半期の償還金は、補正で計上しましたので、実質的には町単独の公共事業を抑えた超緊縮予算ということになります。

収入を見てみると、全歳入の一・二割が、国や県の意志で定められた額を交付される地方交付税や国・県支出金などの依存財源といわれるものです。また、全歳入の四三割は、その使いみちが限定された、いわゆる特定財源といわれるものです。

財産収入で二億九百万円を計上していますがこれは、旧ボタ山跡地の住宅団地売却分です。赤池町の再建は、この用地売却にかかっており早急にこれの売却が必要です。

歳出では、上野小学校一校舎増築工事、町道二反ヶ浦、松本線新設工事、住宅団地整備費などが主なものとして計上されています。

<p>民生費</p> <p>63,806円</p> <p>615,790千円(17.6%)</p>	<p>総務費</p> <p>27,206円</p> <p>262,568千円(7.5%)</p>	<p>議会費</p> <p>6,414円</p> <p>61,899千円(1.8%)</p> <p>町民1人当り(3月末9,651人)で算出 全支出に占める割合 支出額</p>
--	---	---

<p>5月のこよみと行事</p> <p>和名 皐月(さつき)</p> <p>さつきの花が咲く意味と早苗を植える早苗月をつづめて五月を皐月という。</p>	<p>1日(出) メーデー・不正大麻・けし撲滅運動</p> <p>2日(日) 八十八夜</p> <p>3日(月) 憲法記念日</p> <p>5日(水) こどもの日・児童福祉週間(まで)</p> <p>6日(木) 立夏</p> <p>7日(金) 心配ごと相談日(福祉センター)</p> <p>8日(土) 世界赤十字デー</p> <p>9日(日) 母の日</p> <p>10日(月) 愛鳥週間(まで)</p> <p>14日(金) 献血(赤池商事前(午前10時)午後1時)・赤池町役場前(午後2時)午後4時)</p> <p>種痘記念日</p> <p>エンゼルクイズ締め切り</p> <p>16日(日) 第21回町民体育大会(町総合グラウンド)</p> <p>17日(月) 春期行政相談週間(まで)</p> <p>18日(火) 心配ごと相談日(福祉センター)</p> <p>21日(金) 国際善意デー</p> <p>23日(日) 小満、家内労働旬間(まで)</p> <p>27日(木) 全国植樹祭(栃木)</p> <p>30日(日) 心配ごと相談日(福祉センター)</p> <p>消費者の日</p>
---	---

議会だより



昭和57年度一般会計予算案・特別会計予算案 助役の選任など34議案を可決

＝昭和57年第2回 赤池町議会定例会＝

昭和五十七年三月定例町議会は、三月十二日から、三十日まで... 三十四議案が審議され、全議案とも原案どおり可決されました。

補正予算

次の補正予算が承認されました。昭和五十六年度赤池町一般会計補正予算... 歳入歳出予算総額四十二億九千九百九十九万九千九百九十九円

条例

赤池町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例... 単純な労務に雇用される職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

職員の平均給料月額

Table with columns for year, position (行政職, 労務職), and average salary. Data for 昭和56 and 昭和57 is provided.

※人事院勧告による職員給与の改定状況... 給料の改定率 五・二三割... 給料改定実施時期 昭和五十六年四月一日

伸、係長以下の職... 昇給延伸を実施... 昭和五十七年度(昨年同様の昇給延伸を実施)

赤池町特別職の職員で非常勤のもの報酬および費用弁償に関する条例の一部を改正する条例... 赤池町旅費額手当額等並びに、その支給方法条例の一部を改正する条例

赤池町税務条例の一部を改正する条例... 赤池町手数料徴収条例の一部を改正する条例... 赤池町国民健康保険条例の一部を改正する条例

赤池町水道条例の一部を改正する条例... 赤池町国民健康保険条例の一部を改正する条例... 赤池町国民健康保険条例の一部を改正する条例

赤池町国民健康保険条例の一部を改正する条例... 赤池町国民健康保険条例の一部を改正する条例... 赤池町国民健康保険条例の一部を改正する条例

赤池町国民健康保険条例の一部を改正する条例... 赤池町国民健康保険条例の一部を改正する条例... 赤池町国民健康保険条例の一部を改正する条例

赤池町国民健康保険条例の一部を改正する条例... 赤池町国民健康保険条例の一部を改正する条例... 赤池町国民健康保険条例の一部を改正する条例

赤池町国民健康保険条例の一部を改正する条例... 赤池町国民健康保険条例の一部を改正する条例... 赤池町国民健康保険条例の一部を改正する条例

赤池町国民健康保険条例の一部を改正する条例... 赤池町国民健康保険条例の一部を改正する条例... 赤池町国民健康保険条例の一部を改正する条例

となり。例年は四月一日から三十日までです。赤池町国民健康保険条例の一部を改正する条例... 赤池町国民健康保険条例の一部を改正する条例... 赤池町国民健康保険条例の一部を改正する条例

人事

赤池町職員退職勧奨条例の制定... 職員の新陳代謝の促進と町財政の健全化に努めるため、退職勧奨を行い、退職する職員の便宜と優遇措置がはかられました。

昭和57年度予算

赤池町助役の選任... 昭和五十七年三月三十一日で任期満了となった椿原誠助役(74歳)が賛成多数で再任されました。

規約

福岡県自治振興組合規約に関する協定... 福岡県自治振興組合規約に関する協定... 福岡県自治振興組合規約に関する協定

財産

立伝染病組合が解散したことにより、同条文より削除するため議会の提案がなされ、承認されました。

一般質問

事業の存続・活用等を求める請願... 所得税減税の早期実施を求める意見書... 核兵器の全面撤廃と軍縮の推進に関する意見書

阿蘇の山焼は、例年お彼岸の中日を中心に行われる。今年は観光目的の夜の山焼もあるというので、一行十四人の吟行の旅。しかし、生憎の雨で、天気予報を期待に午前九時出発。

雨は間断なく降っていたが、車中は終始なごやかな旅の雰囲気である。

阿蘇の入口の杉並木にかかった頃、空は明るく薄日が差して来た。一同、何となくホッとした気分になる。

宿に着いたのは二時半。四時より第一回の句会を開く。

阿蘇の田の雨溜め易く彼岸かな
天留翁

〇期して来し山焼雨に流れては
庭内に春泥のあり栖み馴れて
野火

〇阿蘇谷の風が芽柳光らせて
雨亭

〇雨上る気配花菜は黄をひろげ
鬼堂

阿蘇の山焼は、例年お彼岸の中日を中心に行われる。今年は観光目的の夜の山焼もあるというので、一行十四人の吟行の旅。しかし、生憎の雨で、天気予報を期待に午前九時出発。

雨は間断なく降っていたが、車中は終始なごやかな旅の雰囲気である。

阿蘇の入口の杉並木にかかった頃、空は明るく薄日が差して来た。一同、何となくホッとした気分になる。

宿に着いたのは二時半。四時より第一回の句会を開く。

阿蘇の田の雨溜め易く彼岸かな
天留翁

〇期して来し山焼雨に流れては
庭内に春泥のあり栖み馴れて
野火

〇阿蘇谷の風が芽柳光らせて
雨亭

〇雨上る気配花菜は黄をひろげ
鬼堂

(1) 差別のおこり

差別をなくすために

(2)

日本列島には、一万年以上前から人が住んでいたといわれています。人びとは自然の植物やけもの、魚や貝などをとって生活していましたが、生活にゆとりがなくなり、貧富の差が広がりました。支配するものと支配されるものもありませんでした。ところが、今から約二千年ぐらゐ前に、アジア大陸から稲作が伝わり、米を中心とする農業が始まりました。

住居を田畑の近くに定め、農産物のたくわえができるようになるなど、それを世話する人ができ、しだいにその人たちが力を持つようになり、他の人びとを支配するようになり、力のある部族が弱い部族をしたがえ、どれい(働き手)としました。

そして、支配するものは支配をつづけるために、人間のなかに上下の差別をつくりだしました。

中国の古い書物「わじんでん」によると、三世紀のころの日本には、奴婢とよばれるどれいがあった

(2) 古代の賤民

大化の改新(六四五年)によつ



年表

年代	15~25万年前	BC 7千? 8千?	AD 300	1000	2000	3000	4000	5000	6000	7000	8000	9000	10000	11000	12000	13000	14000	15000	16000	17000	18000	19000	1945				
社会経済構成体による区分	原始社会		奴隷制社会										封建制社会		資本制社会												
三分法をす基礎とする区分	旧石器時代		新石器時代(弥生式土器時代)										古		中世		近世		現代								
権地をす礎とする区分			大和時代										飛鳥時代		奈良時代		平安時代		鎌倉時代		室町時代		江戸時代		(現代)		
			(院政時代)										(戦国時代)														



雨の中、パレードに出発する交通安全協会の皆さん

交通事故 ゼロを願って

四月六日から十五日まで全国一斉に「春の全国交通安全運動」が実施されました。

当町でも期間中いろいろな行事が行われましたが、四月六日午前十時から、運動の一環として、赤池町交通安全推進協議会(香月章会長)・交通安全協会赤池支部(奥永昭政支部長)の皆さんにより「交通事故撲滅」をスローガンに町内パレードが行われました。

当日は、朝からあいにくの雨でしたが、交通事故ゼロを願って、町内をくまなくパレード、町民の皆さんの協力を訴えました。



みんなの広場

阿蘇の山焼は、例年お彼岸の中日を中心に行われる。今年は観光目的の夜の山焼もあるというので、一行十四人の吟行の旅。しかし、生憎の雨で、天気予報を期待に午前九時出発。

雨は間断なく降っていたが、車中は終始なごやかな旅の雰囲気である。

阿蘇の入口の杉並木にかかった頃、空は明るく薄日が差して来た。一同、何となくホッとした気分になる。

宿に着いたのは二時半。四時より第一回の句会を開く。

阿蘇の田の雨溜め易く彼岸かな
天留翁

〇期して来し山焼雨に流れては
庭内に春泥のあり栖み馴れて
野火

〇阿蘇谷の風が芽柳光らせて
雨亭

〇雨上る気配花菜は黄をひろげ
鬼堂

〇火の国の一と足早き花に会ふ
桜ン坊

〇紅梅の色を日射しがまだ支配
てい子

〇雨催ふ表情固き野焼空
駒 女

〇梅暦てふそのままに阿蘇の谷
昭 女

〇初花に雨上りたる肥後路駆る
未代子

〇連翹の雨に旅情を深めけり
春翁

第二回の句会は七時半。夕焼がして明日の山焼が期待され、一同強む心で句座につく。

〇鷹沈み静まり返る阿蘇の谷
天留翁

〇阿蘇の春急がせてをりし揚雲雀
春ひばり

〇揚雲雀冬つき放つ声かとも
旗は風孕んで野焼日和かな
一歩

〇頃に根雪を置きて山笑う
野火

〇木運の開ききつたる時汚れ
鬼堂

〇連翹の蝶の和合を許さる黄
雨亭

〇お彼岸を迎へし寝釈迦還拜み
玲 宵

〇夕鴉啼き渡りゆく彼岸冷え
夕焼が野焼日和の決め手とも
てい子

〇パンガロー芽木の林に彩見せて
未代子

句会のあと、小宴に歓談する者



綿貫仁子さん

文部大臣賞に 綿貫仁子さん 墨美書道連盟 第2回書道展

三月十二日から十四日まで、田川文化センターで、墨美書道連盟主催、福岡県、北九州市教育委員会、日本教育書道連盟、田川文化連盟、西日本新聞社後援による、全国公募第二回書道展が盛大に行われました。

要出品数四千三百十七人の中から、当町上の原の高校一年生綿貫仁子さんが、栄誉ある文部大臣賞に入賞したほか、三十三人が入賞という輝かしい成果をあげました。入賞者は次のとおりです。

▽綿貫仁子(高)▽久原利恵(高)
▽坂元美延(中三)▽添谷美香(中三)
▽坂元薫(中二)▽城野昭憲(中三)
▽瓜生田亜希(小四)▽平元かおり(中三)▽柴田紀子(中一)▽綿貫智子(小六)▽口石勉(小四)▽田村由美(中三)▽皆川裕美(中二)▽藤井由香(中二)▽村田香苗(中二)▽大谷靖子(小五)▽末広珠紀(小三)▽久原礼(中二)▽西園順司(小六)▽田中かおり(小三)▽田村栄治(小四)▽小松史香(小三)▽長野美樹(中一)▽添谷智子(小六)▽立花直美(中三)▽小松津久美(小三)▽定宗志保(小五)▽松尾希(小四)▽安延みちよ(小三)▽福田陽子(小六)▽大久保知子(中三)▽島みのり(中三)▽津田崇弘(中一)

以上三十三人(敬称略)



投稿をお待ちします

ここはあなたが作るページです。地区の話題、ちよっとひとこと、写真、なんでも結構。みなさんの投稿をお待ちします。役場広報係 ☎二〇〇四

昭和五十六年度 定例事務監査結果

昭和五十六年度の定例事務監査が、二月三日から二月二十日まで、松井猛、清原義則両監査委員により行われました。

今回は、町の子算執行状況について監査が行われ、次のような点が指摘されました。

- ① 苦しい予算の範囲内で、その執行状況に關しては、適切であったが、経費の面でもう少し、節約、軽減できるものもあった。
- ② 各施設の管理入室等の使用料、光熱水費について、使用条件など統一すべきである。
- ③ 重要な財源である町税等の徴収について、努力はされているが、督促料、延滞金などの処理に条例等の適用をするるとともに、理解協力が得られる方法を講ずること。
- ④ 町有財産である土地、建物などについて、的確な財産管理体制を早急に講ずること。
- ⑤ 町立病院の健全運営を一日も早く軌道に乗せ、喜ばれる病院へと、さらに積極的努力をすること。